

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 21 年 6 月 18 日 (2009.6.18)

【公開番号】特開 2006-312629 (P2006-312629A)

【公開日】平成 18 年 11 月 16 日 (2006.11.16)

【年通号数】公開・登録公報 2006-045

【出願番号】特願 2006-127593 (P2006-127593)

【国際特許分類】

A 6 1 K 9/14 (2006.01)

A 6 1 K 47/32 (2006.01)

A 6 1 K 47/02 (2006.01)

A 6 1 K 47/36 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 K 38/28 (2006.01)

A 6 1 P 3/10 (2006.01)

A 6 1 K 38/22 (2006.01)

A 6 1 P 3/14 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 9/14

A 6 1 K 47/32

A 6 1 K 47/02

A 6 1 K 47/36

A 6 1 K 37/02

A 6 1 K 37/26

A 6 1 P 3/10

A 6 1 K 37/24

A 6 1 P 3/14

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 4 月 30 日 (2009.4.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

親水性ポリマーマトリクスおよび 2 価無機金属化合物の混合物を含む粉末組成物であって、該親水性マトリクスが少なくとも 1 種の合成ポリカルボキシル化ポリマーを含むものである、粉末組成物。

【請求項 2】

前記金属がカルシウムまたはマグネシウムである、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

前記混合物が 0.5% ~ 25 重量% の前記 2 価無機金属化合物を含む、請求項 2 に記載の組成物。

【請求項 4】

前記 2 価無機金属化合物が、 CaCO_3 、 Ca(OH)_2 、 Mg(OH)_2 およびそれらの混合物からなる群から選択される、請求項 3 に記載の組成物。

【請求項 5】

前記親水性マトリクスが、5 重量 % ~ 9 5 重量 %の前記少なくとも 1 種の合成ポリカルボキシル化ポリマー、および5 重量 % ~ 9 5 重量 %の少なくとも 1 種の多糖を含む、請求項 4 に記載の組成物。

【請求項 6】

5 重量 % ~ 3 5 重量 %の前記少なくとも 1 種の多糖、および5 0 重量 % ~ 9 5 重量 %の前記少なくとも 1 種の合成ポリカルボキシル化ポリマーを含む、請求項 5 に記載の組成物。

【請求項 7】

前記多糖がでんぷんであり、前記ポリカルボキシル化ポリマーが架橋ポリ（アクリル酸）である、請求項 6 に記載の組成物。

【請求項 8】

前記でんぷんがワキシースターチである、請求項 7 に記載の組成物。

【請求項 9】

さらに活性剤を含む、請求項 3 に記載の組成物。

【請求項 10】

前記活性剤がポリペプチドである、請求項 9 に記載の組成物。

【請求項 11】

少なくとも 1 種の合成ポリカルボキシル化ポリマー成分、少なくとも 1 種の多糖成分、および少なくとも 1 種の 2 価無機金属化合物を含有する粉末組成物を製造する方法であって、該方法が、少なくとも 1 種の合成ポリカルボキシル化ポリマー成分および少なくとも 1 種の多糖成分を含むポリマー混合物と少なくとも 1 種の溶剤を含む溶液を調製すること、および次いで該溶液を乾燥して前記成分の混和物を含む固形物を形成することを含み、前記少なくとも 1 種の 2 価無機金属化合物が、乾燥する前に該溶液に添加されて前記混和物の一部であるか、または該乾燥に続いて前記混和物と物理的に混合されるものである、方法。

【請求項 12】

活性成分を添加することをさらに含み、そこでは該活性成分が、乾燥前に前記溶液に添加されて前記混和物の一部となるか、または該乾燥に続いて前記混和物と物理的に混合される、請求項 11 に記載の方法。

【請求項 13】

前記ポリマー混合物が、固形物基準で、5 重量 % ~ 3 5 重量 %の少なくとも 1 種の多糖、および5 0 重量 % ~ 9 5 重量 %の少なくとも 1 種の合成ポリカルボキシル化ポリマーを含む、請求項 11 に記載の方法。

【請求項 14】

前記溶液が噴霧乾燥される、請求項 11 に記載の方法。

【請求項 15】

前期溶剤が水であり、前記多糖がでんぷんであり、そして前記ポリカルボキシル化ポリマーが架橋ポリ（アクリル酸）である、請求項 14 に記載の方法。

【請求項 16】

請求項 11 に記載の方法により調製された組成物。

【請求項 17】

請求項 1 に記載の組成物および活性成分を含む活性成分送達ビヒクル。

【請求項 18】

前記組成物が、7 5 重量 % ~ 9 9 . 5 重量 %の前記ポリマーマトリクス、および0 . 5 % ~ 2 5 重量 %の前記 2 価無機金属化合物を含む、請求項 17 に記載の送達ビヒクルであって、該ポリマーマトリクスが7 5 重量 % ~ 9 5 重量 %の架橋ポリ（アクリル酸）および5 重量 % ~ 2 5 重量 %のでんぷんを含むものである、送達ビヒクル。